

## 令和5年度山口市農山村地域活性化ビジネス支援事業審査委員会実施要領

1 日 程 第1回 令和5年7月3日（月）

2 場 所 KDDI維新ホール1階 Megriba コミュニティラウンジ

3 審査方法

- ・各審査委員が申込書類と公開プレゼンテーション及びヒアリングにより申込内容を別紙審査基準に基づき評価する。
- ・審査委員会は、合計点の平均が75点以上の評価を得た申込者（以下「選択対象者」という。）の中から上位の者を選択する。ただし、全選択対象者の申込内容の補助金額の累計が、予算額を超える順位にあたる選択対象者は選択しない。
- ・審査委員会は、全選択対象者の申込内容の補助金額の累計が、予算額を超える順位にあたる選択対象者が同点で複数ある場合は、各審査委員の最高評価点を獲得した数が多い選択対象者を選択することとし、この場合においても同数となった場合には、同数の選択対象者の中から、次の順で得点が高い選択対象者を選択する。
  - ① 審査項目「効果性」の得点が高い申込者。
  - ② 審査項目「適格性」の得点が高い申込者。
  - ③ 審査項目「実現性・確実性」の得点が高い申込者。
  - ④ 審査項目「発展性・独創性」の得点が高い申込者。
  - ⑤ 審査項目「地域との融和性」「費用対効果」の合計点が高い申込者。
  - ⑥ 以上においても同点の場合は、審査委員会で協議の上、選択する。

4 審査結果

審査結果は、7月6日（木）に申込者全員に文書により通知するとともに、山口市公式ウェブサイト及び移住情報ウェブサイト「すむ住む山口」において公表する。なお、公表する際には、選択対象者の名称及び採点結果を公表する。

(別紙)

山口市農山村地域活性化ビジネス支援事業審査委員会 審査基準

審査項目	審査事項	配点
<b>効果性</b> ※事業計画書（別紙1） 2 農山村エリアの活性化につながる効果 4 事業の概要 ○活用する地域資源 ○ビジネスを通じて地域活性化に資する内容	申込内容が、農山村エリアの雇用の創出や経済波及効果、地域の課題解決など地域活性化につながる事業であるか。また、地域への波及効果が見込めるものとなっているか。	30点
<b>適格性</b> ※事業計画書（別紙1） 4 事業の概要 ○経営理念・方針 ○事業の動機・背景 ○事業に対する熱意 ○活用する地域資源	申込内容の基本的な考え方が、農山村エリアの抱える人口減少や人口構造の変化に伴う様々な課題について理解し、その解決につながるものとなっているか。	25点
<b>実現性・確実性</b> ※事業計画書（別紙1） 4 事業の概要 ○地域資源の入手方法 ○市場ニーズの把握 ○事業に対する知識、経験 ○事業の執行体制 概算収支予算書（別紙2）	予算案と事業内容の整合性が取れ、実現すると見込まれているか。事前に活用する地域資源や市場ニーズを把握しているか。本補助金終了後も継続して5年以上事業を継続する見通しがあるか。	15点
<b>発展性・独創性</b> ※事業計画書（別紙1） 4 事業の概要 ○事業の発展性・継続性 ○事業の独創性	申込内容が今後の展開を期待できるものか。新しい工夫やアイデアのある独創的なものとなっているか。	15点
<b>地域との融和性</b> ※事業計画書（別紙1） 4 事業の概要 ○地域、行政等との連携体制	事業の実施について地域と協力体制ができており、事業を実施する地域との融和性は取れているか。	10点
<b>費用対効果</b> ※事業計画書（別紙1） 2 農山村エリアの活性化につながる効果 概算収支予算書（別紙2）	コストと効果のバランスは適正なものか。	5点
合 計		100点

※審査委員会参加申込書添付書類における主な該当箇所

参考（該当箇所別審査項目）

	効果性	適格性	実現性 確実性	地域との 融和性	発展性 独創性	費用対 効果
事業計画書（別紙1） 2 農山村エリアの活性化 につながる効果	○					○
4 事業の概要 経営理念・方針		○				
事業の動機・背景		○				
事業内容	○		○	○	○	
活用する地域資源	○	○				
ビジネスを通じて地域 活性化に資する内容	○					
地域資源の入手方法			○			
市場ニーズの把握			○			
事業に対する知識、経 験			○			
事業の執行体制			○			
地域、行政等との連携 体制				○		
事業の発展性・継続性					○	
事業の独創性					○	
事業に対する熱意		○				
事業スケジュール			○			
今後の事業計画			○			
概算収支予算書（別紙 2）			○			○